

養老鉄道揖斐駅北側
駐車場完成

3月12日(土)、養老鉄道揖斐駅北側駐車場の完成式が行われました。

完成式では、関係者によるテープカットやいび幼児園の園児による鼓隊演奏が披露されたほか、養老鉄道の体験乗車を行いました。乗車した園児たちは、車窓からみえる風景や、読み聞かせの会「おはなしたまご」による紙芝居を楽しみました。

駐車場は51台駐車可能で、養老鉄道を利用される方は、どなたでも無料で駐車ができます。ぜひご利用ください。



▲いび幼児園児による体験乗車

全国町村議会議長会表彰受賞
〜地方自治に多大な貢献〜

2月5日(金)に全国町村議会議長会定期総会で自治功労者表彰が行われ、2月24日(水)に林議長から坪井重憲議員(揖斐川町胨永)に表彰状の伝達が行われました。

自治功労者表彰は、議会活動を通じて地方自治の進展のために大きな役割を果たしていることを評価された議員が表彰されます。

受賞おめでとうございます。



▲表彰を受けた坪井重憲議員

IBIGAWA
フリーマラソン大会

2月21日(日)、揖斐川健康広場周辺をコースに「第29回IBIGAWA WAフリーマラソン大会」が開催されました。

誰でも気軽に参加し、楽しむことができるこのマラソン大会には、小学生・中学生・一般の部門に加えて、家族全員でゴールすることが条件のファミリー部門もあり、幅広い層から参加者があります。

また、この大会は岐阜清流駅伝の選手選考会にもなっているため、郡内のトップ選手たちも参加しています。今年は約950人の参加があり、のどかな田園風景の中を走り抜けました。

※各部門上位入賞者を7ページ「生涯学習の広場」で紹介しています。



▲勢いよくスタート

豊年祈願祭 谷汲踊

春の訪れも近い2月18日、谷汲山華厳寺周辺で豊年祈願祭が行われました。

豊年祈願祭では、その年の五穀豊穡を願い谷汲踊が奉納されていますが、その起源は、約800年前、源平の合戦で、源氏の勝利を祝って踊ったとも言われています。

地元住民によって守り継がれてきた谷汲踊は、昭和30年に岐阜県重要無形民俗文化財第1号に指定されています。踊り手は鳳凰の羽を模して作られた長さ4メートルほどの竹製の「シナイ」を背負い、胸に抱えた太鼓を打ち鳴らして体をくねらせ踊ります。

会場には平日にも関わらず、大勢の人が訪れ、勇壮な踊りに見入っていました。



▲谷汲踊の披露(谷汲山仁王門前)